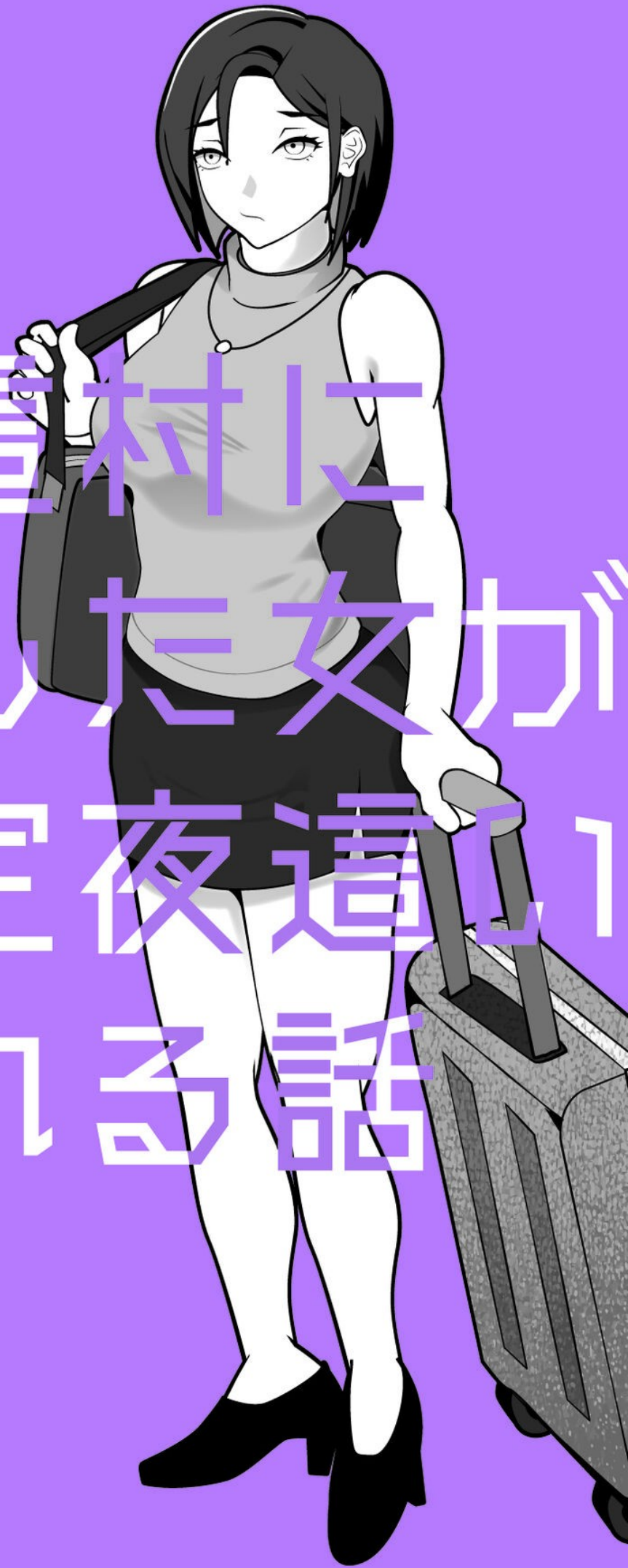


夜這村に
帰省した女が
案の定夜這い
される話



終点、〇〇駅一、〇〇駅一

井 駅

ブーシュー

相変わらずの
何もない下田舎…

好きで帰省したわけじゃない。

娯楽も刺激も何も無い田舎から、
逃げるように都会で

就職したけれど…



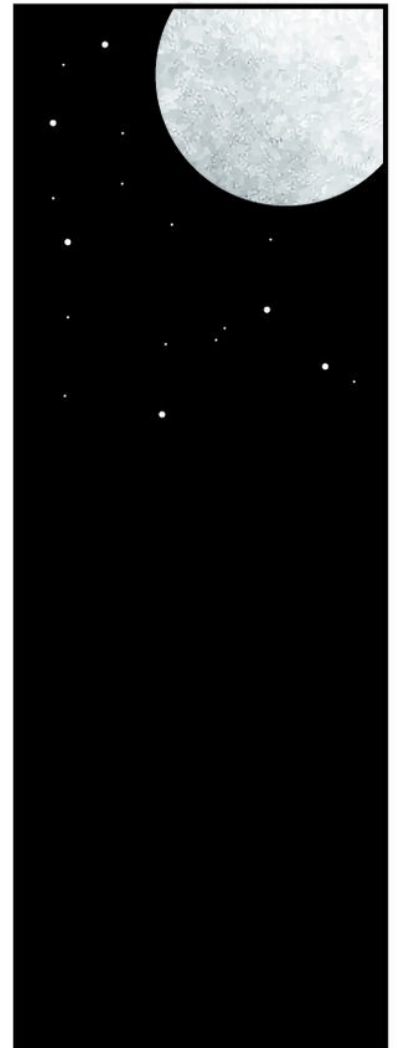
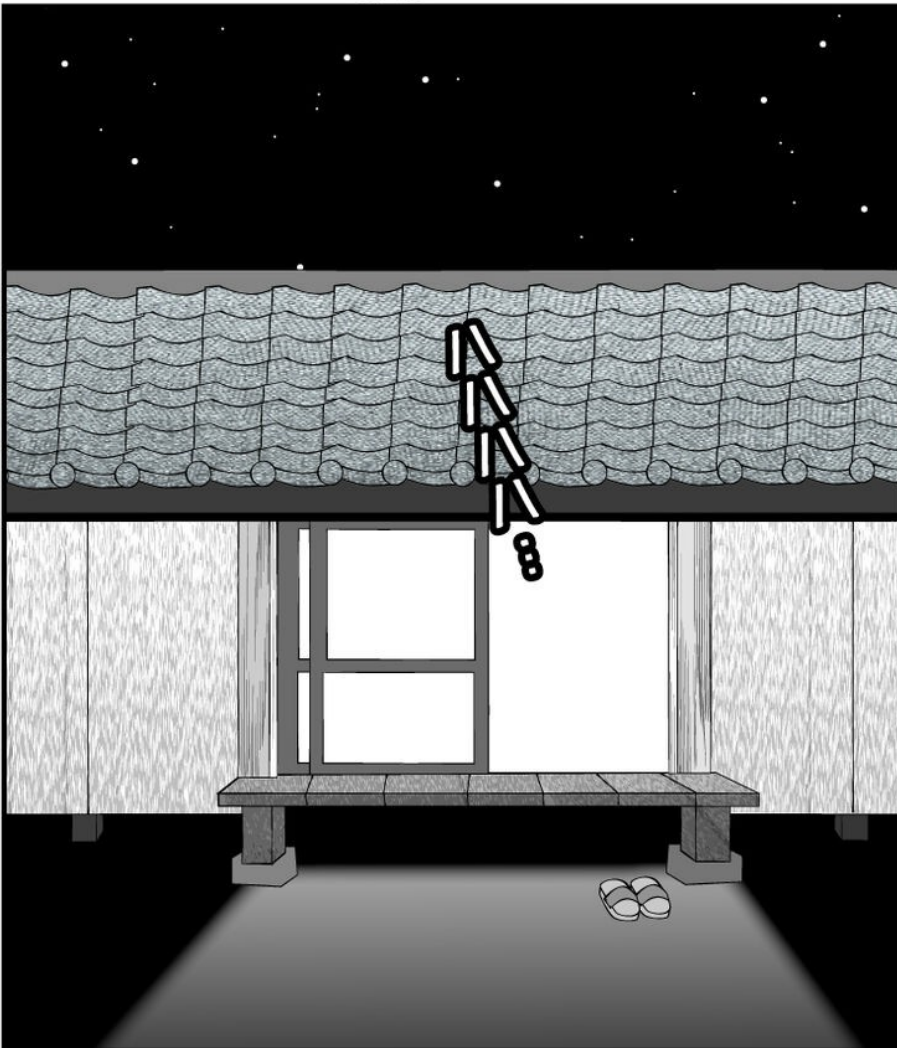
社長が金を持って夜逃げ。
会社は消滅。

暮らしていた社員寮も追い出され、
結局この故郷に帰って来るハメに

お母さんに
迎えに来て
もらおう



バスも
タクシーも
無いんだから



会社が消滅したなんて
ほっんとウケる

妹・アスカ

やめなさい
ヤヨイが可哀そうよ

母・トミコ

お姉ちゃん
これからどうするの？

新しい職場が見つかるまで
置いてください

麦茶おいしい

姉・ヤヨイ

出来るだけ早く
出て行きますから

気にしないでゆっくり
していきなさいよ

ううん
ゆっくりする気はないから

ところで父さんは？

隣村と祭の打合せ
今晚は帰って来ないって

お酒飲んでしょ

こんな場所、
長居するべきじゃ
ないのだ——

なんの楽しみもない
この村の唯一の娯楽は
夜這いである。

日が暮れると
実質フリーセックス

あ♡

くす
くす

友人、恋人、夫婦
すべての垣根が無くなり
男と女がまぐわいだす

♡♡♡

やば…
濡れてきた…

みゅ♡

じゅん♡

というわけで早速
隣の部屋でおっぱじまった

はっ♡

みゅ♡

隣りで妹とセックスしているのは――



はぁっ♡

はぁっ♡



私が高校生の時の元恋人である

はぁっ♡

お姉ちゃん、帰ってきてるよ？ 私でいいの？

あぁ♡

ズッ

ズッ

いーの
いーの♪

あんっ♡

お姉ちゃん
かわいそう…♡

ちゅっ♡

この家は壁が薄い
少しは気を使え



アイツとは
とっくの昔に
終わったから

じゃあさあ…
私とお姉ちゃん、どっちと
セックスするのが好き？

んっ♡

そりゃあ
アスカちゃんでしょ！

顔も声もかわいいし
なによりオツパイが
スゲー柔らかい！

ぐいっ

あーあるある！
素直に楽しめば
いいのねー

ヤオイってさ、
「私はエッチに
興味ありません」
みたいな
顔してんじゃん？
あーゆーところが
かわいくねーのよ

アハハ！
気づくの
遅くない？

ぶっちゃけ
付き合う相手
間違えたよ
付き合うなら
どう考えても
アスカちゃんだよな



アスカちゃんはいい声で鳴くねえ

あッ

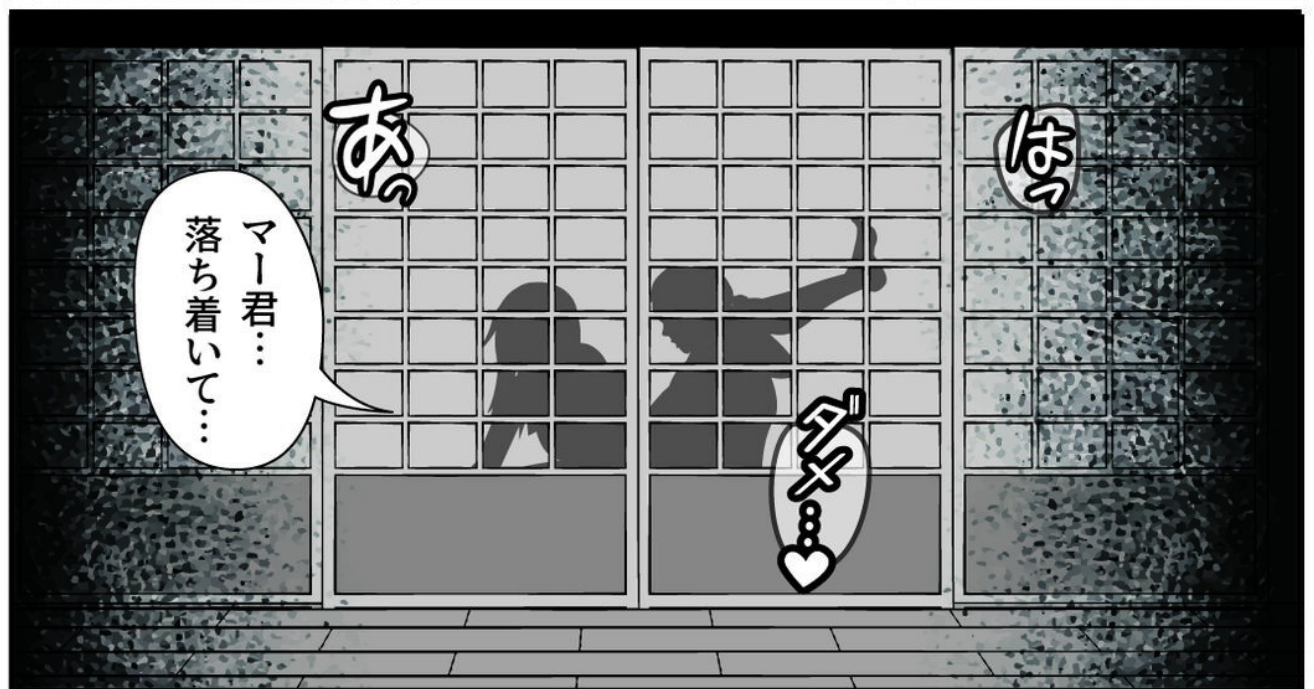
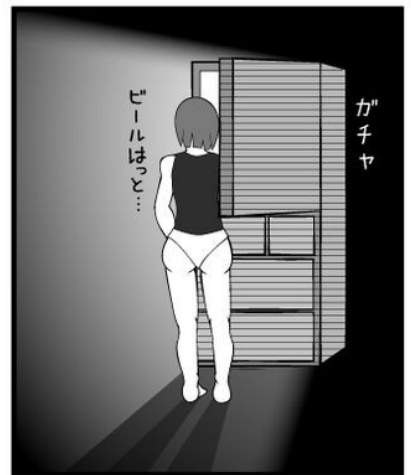
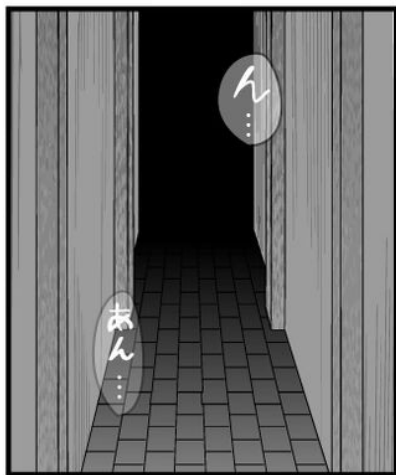
もど♡

そうら
イケイケッ!



あッ
あッ

イク♡





あー、最高！
おばちゃんのマンコ
大好きだー！！

マー君、強すぎ…
おばちゃんはトシだから
激しすぎるのは――

ズッ

ズッ

ズッ



隣の〇学生の
マサヒロちゃん



そんなこと言われても
腰止まんないっ
おばちゃんマンコ
気持ちよすぎっ！！

ああッ♥
やっぱりマー君も
男なのね…♥

ズン

ズッ

ズッ

ズン

ズッ



おはっ♡

おばちゃんイクよ!
中を出していい!?

中はダメよ
口で受け止めて
あげるっ



おはっ♡

出すよ!
出すよッ!

ずちゅ

ずちゅ

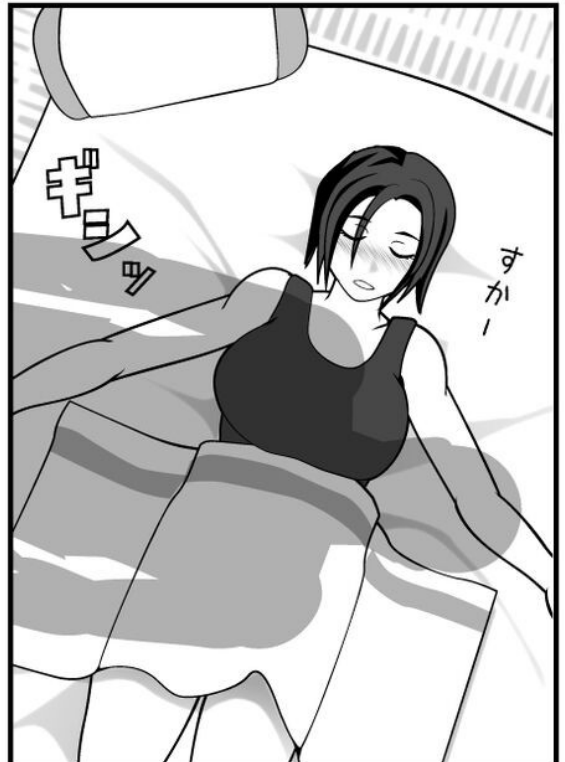
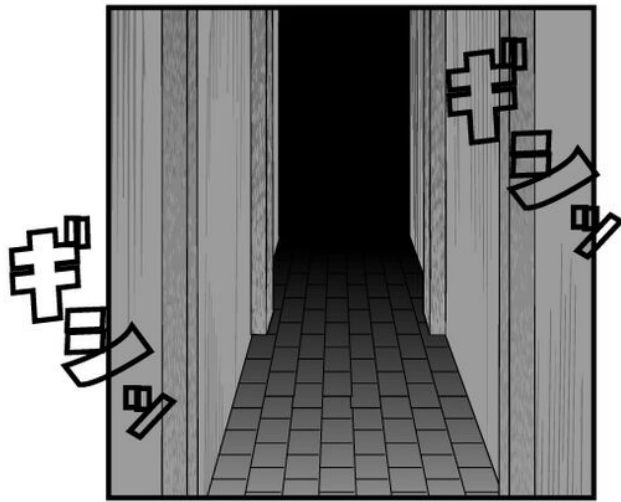
ずちゅ

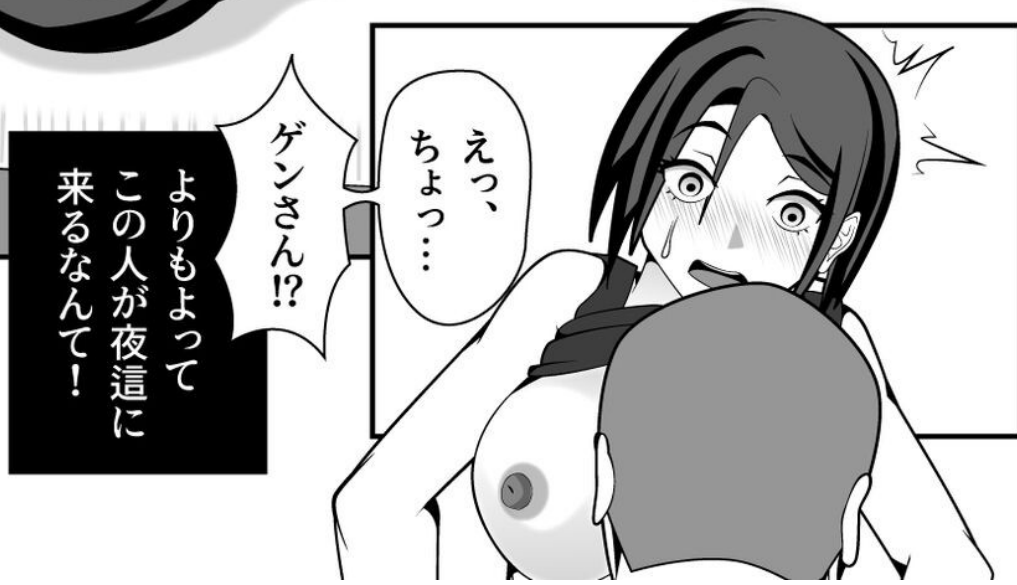
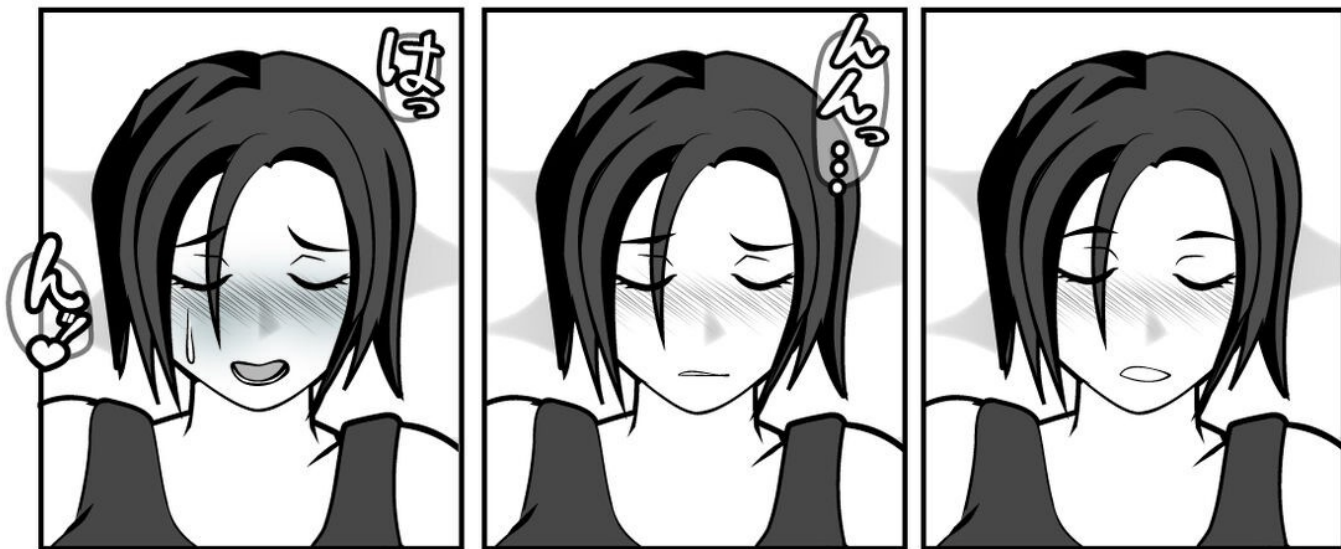


酔いもまわって
きたし寝よ



どっぴん







ちよっと待った!

ガシッ

いやー、ツイてるぜ
ヒミコさんもアスカも
先客がいたから帰ろうと
思ってたんだ

まさかヤヨイが帰省
しているとはなあ



今夜はそういう
気分じゃないから!

つれねえこと
言うなよ

いよっと

はあッ……!!

ずっばう

みちの



来たッ…!!
ゲンさんの
極太ちゃんぽ!

ビク
ビク
ビク

みち

オイオイ
入れられただけで
いったのか?
随分ヤ.ワ.になった
じゃねえか

だめ…
抜いて…♡

がく

がく



あっ♡

ま、待って
私、まだイってる…

♡

ズン

遠慮すんな
帰省祝いでたっぷり
イかせてやる

ズン

ズン



無理！

こんな剛直で
隙間なく
擦られたら、
またっ…！

ほっ♡

ズン

♡

またイったのか

この様子じゃ、
都会の男達では
満足出来なかったな？

ズン

ズン



あッパン

んっ♡

女達は若い頃から男のテクを
身体に刻み込まれる



すっ♡

ズッ

夜這いが文化のこの村では
男達は若い頃から性技を学ぶ
言うなればセックスの英才教育



街に出た私は、
幾人の男と知り合い
セックスもした。

だが誰一人として
私を満足させる事は
出来なかった。

私の身体は、
もう並大抵の男では
イクことすら
出来ないのだ。



私が本当に逃げたかったのは、
退屈な村からではない。
村の男達のペニスからだ。

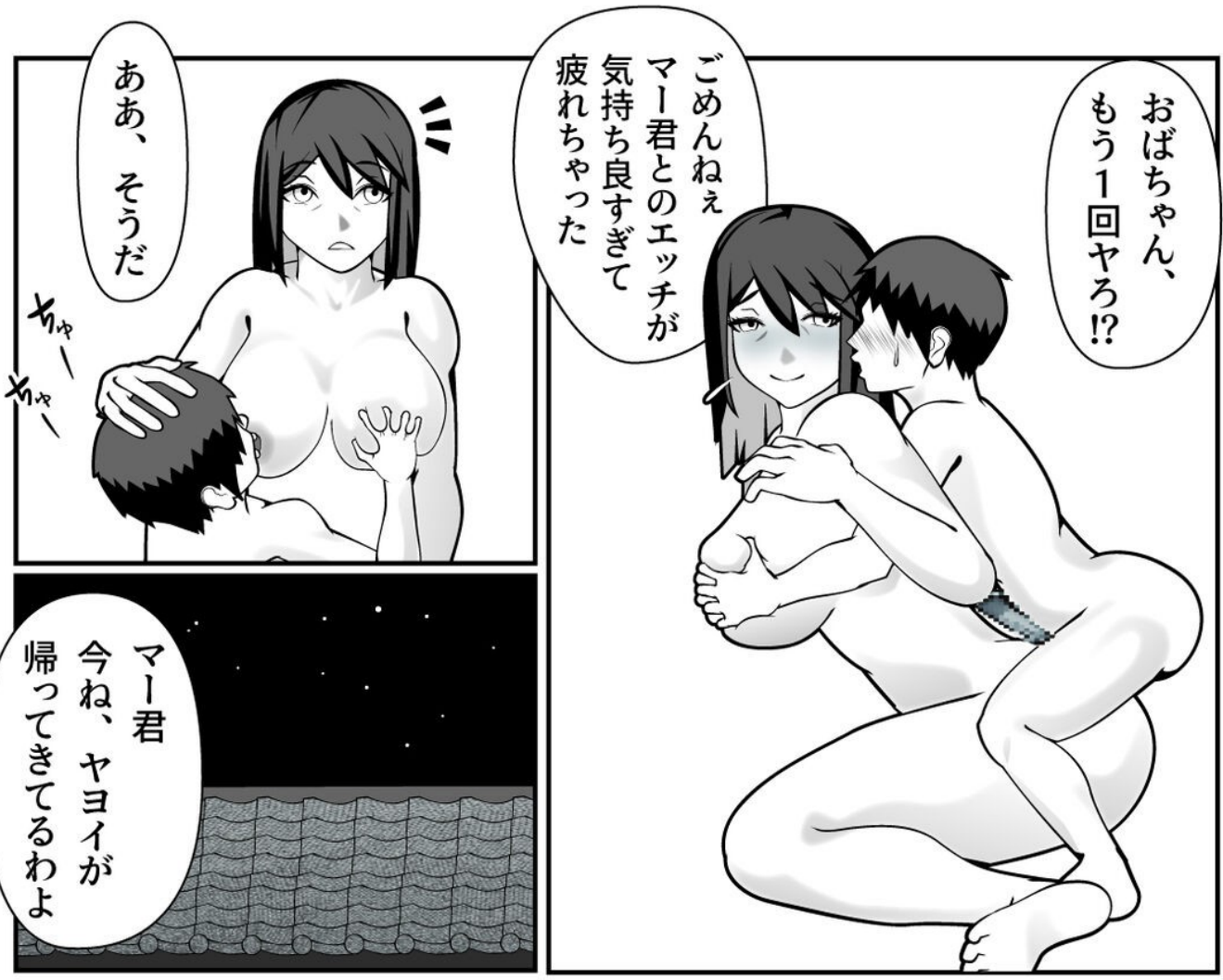
これ以上快楽に溺れたら、
本当に何処へも
行けなくなる気がしたのだ。

はげっ♡

はげっ♡

はげっ♡



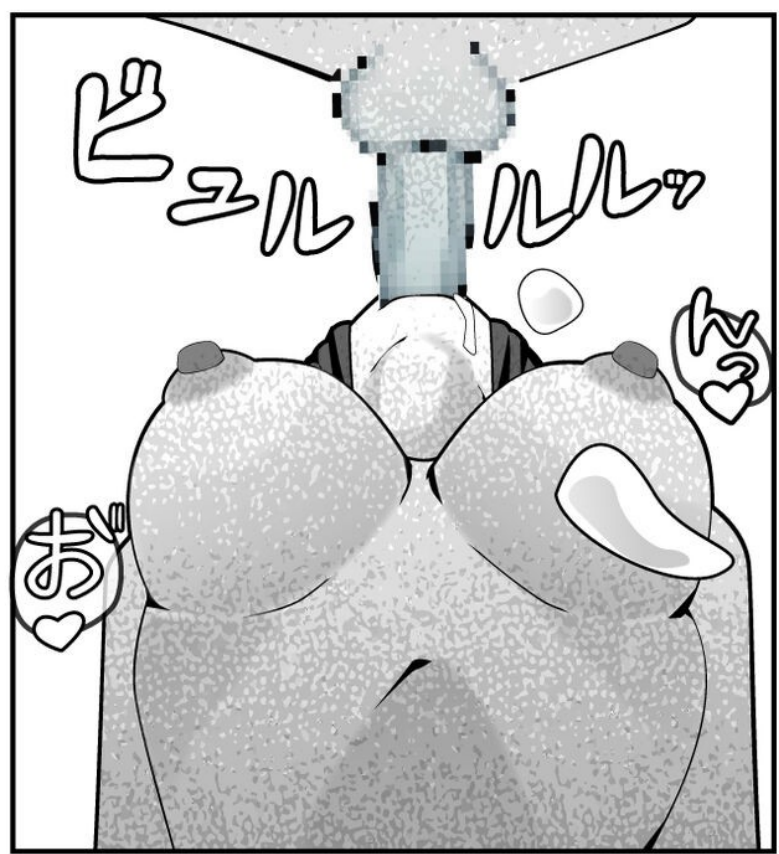


ああ、そうだ

ごめんねえ
マー君とのエッチが
気持ち良すぎて
疲れちゃった

おばちゃん、
もう1回やろ!?

マー君
今ね、ヤヨイが
帰ってきてるわよ



ふー…
出すぞヤヨイ

ふあい…♥



も、もう
今夜は充分だから……!

まあまあ
俺たちなりの
「おかえり」だからさ

あ
あ
あ

元カレ
こいつは私の弱いところ全部知っている
怖いほどの確に
追い詰めるから

ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

あうっ♡

あっという間に
こうなる

ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

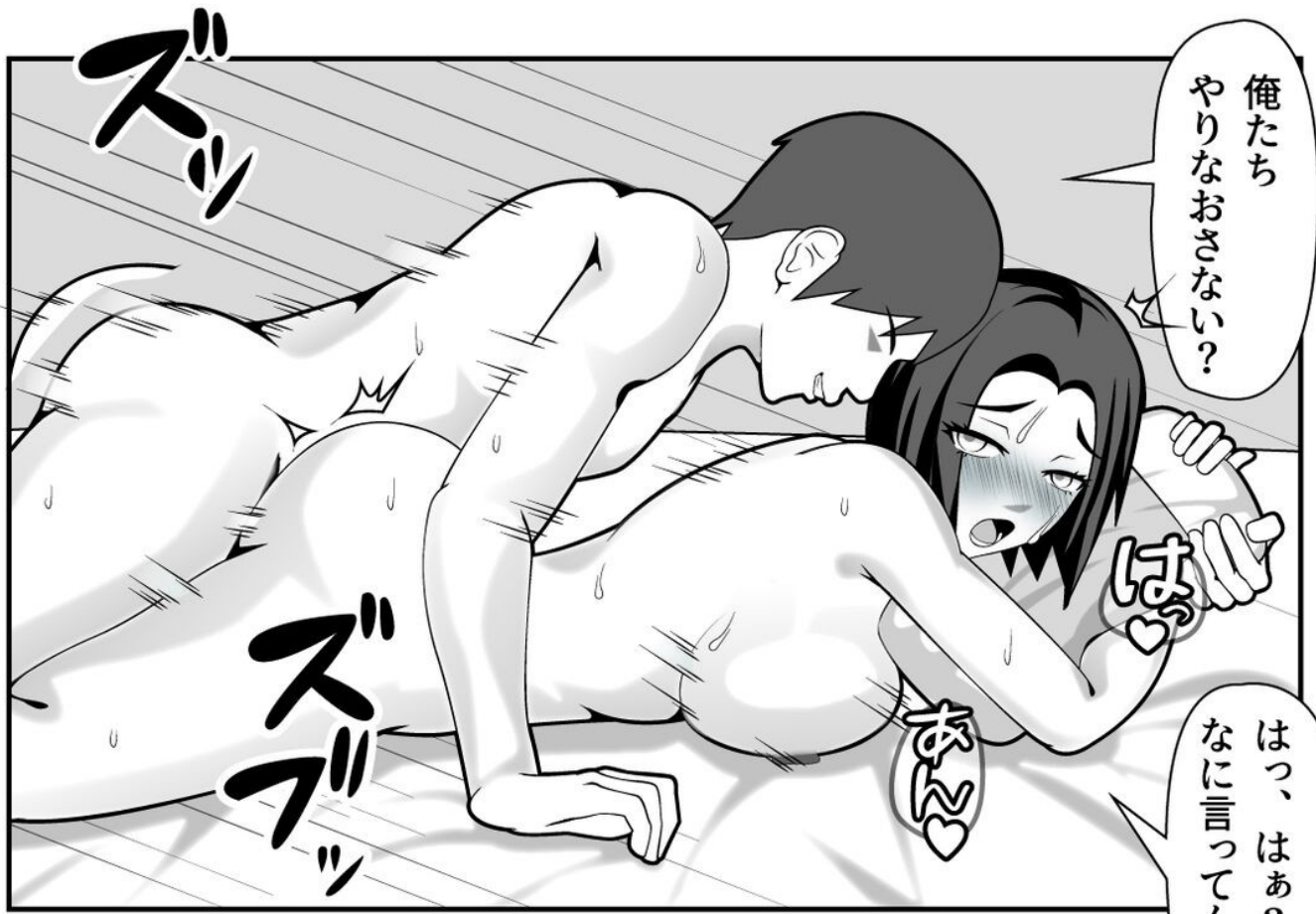


○学生のくせに
なんて腰使いしてるのよ
この村の男は
子供でも油断できない

あつ、大人の男の味だ
あのマサヒロがいつの間にも…







俺たち
やりなおさない?

はっ、はあ?
なに言ってるんだか?



こんなに
体の相性が良いんだぜ?
きっとお互い運命の相手だよ

高校生のとき、
私もそう考えていたのは
もはや黒歴史
でも相性が良いのは事実で
なにをされても感じちゃう...

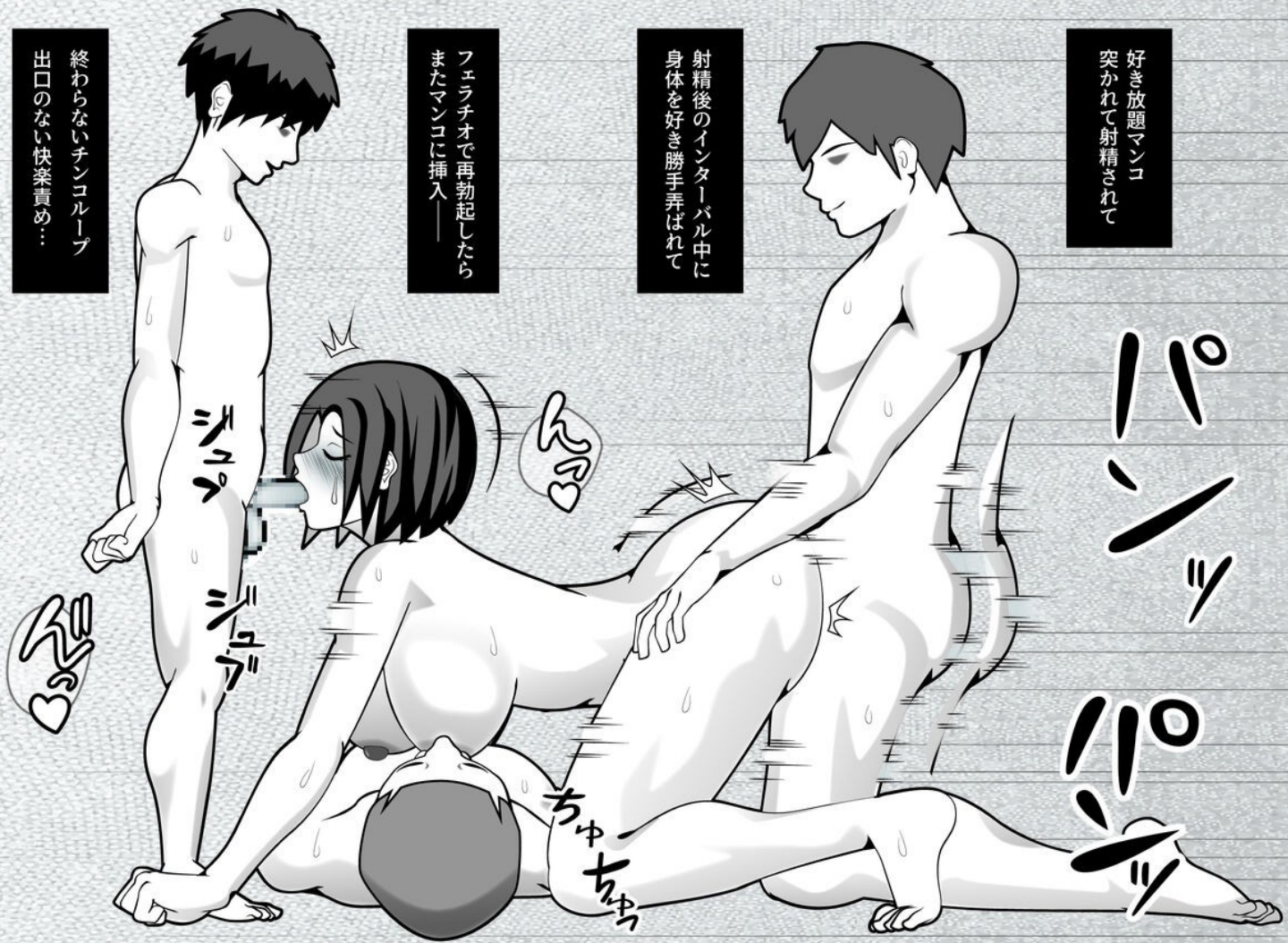
はっ♡

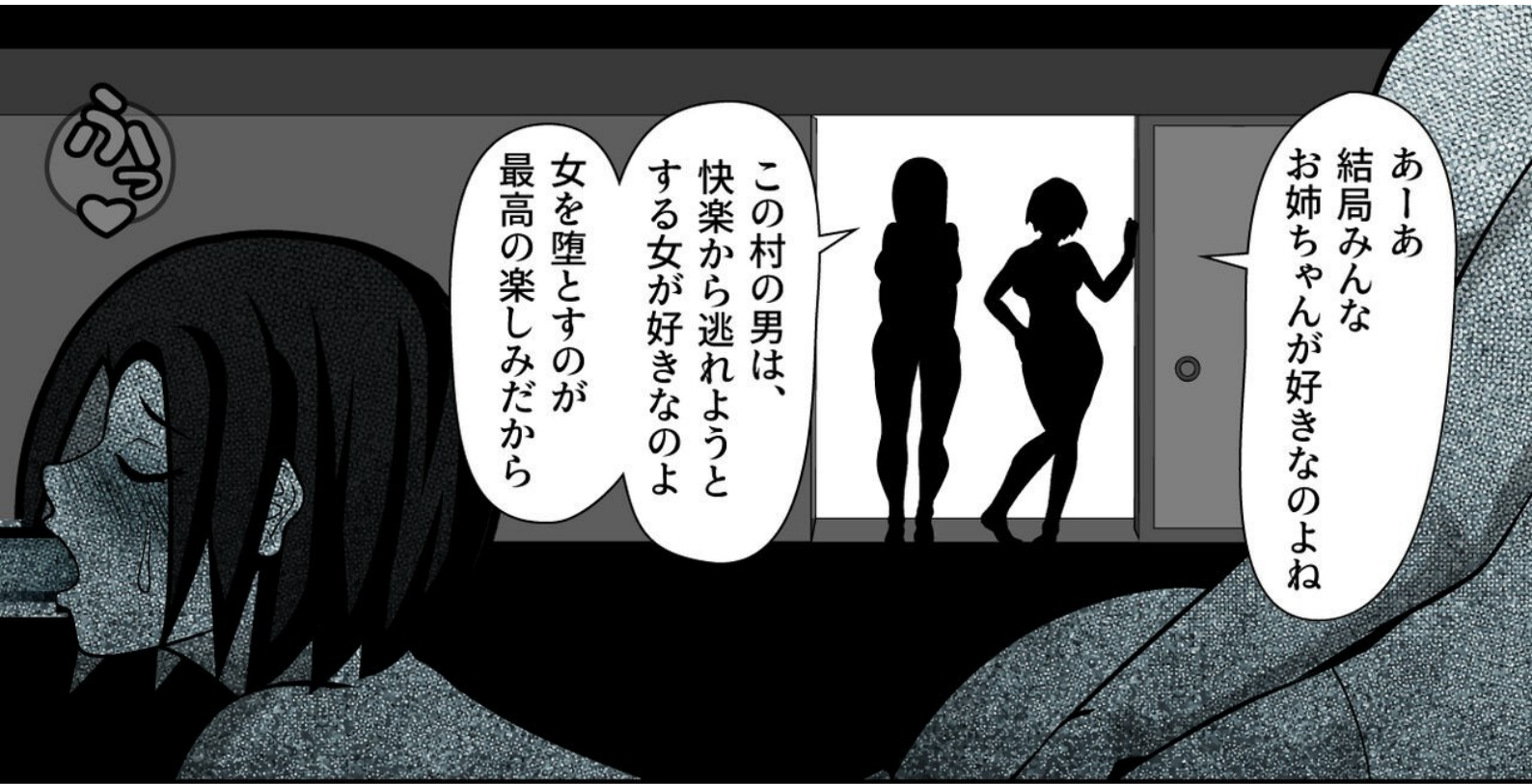
好き放題マンコ
突かれて射精されて

射精後のインターバル中に
身体を好き勝手弄ばれて

フェラチオで再勃起したら
またマンコに挿入——

終わらないチンコループ
出口のない快樂責め…





あーあ
結局みんな
お姉ちゃんが好きなのよね

この村の男は、
快楽から逃れようと
する女が好きなのよ

女を墮とすのが
最高の楽しみだから

はっ♡



お姉ちゃん、
今度もこの村から
出ていけるかな？

どうかしら…
あの子も所詮は
この村の女だから

はっ♡

はっ♡

END

作者：RAYGUN

raygun.nankaattara@gmail.com

